

カナダ

主要データ

国名〔英名〕	カナダ [Canada]
面積(km ²)	9,984,670
海岸線延長(km)	202,080
人口(百万人)	34.3
人口密度(人/km ²)	3.4
GDP(百万US\$)	1,804,575
一人当たりGDP(US\$)	51,689
主要鉱産物：鉱石	銅、鉛、亜鉛、ニッケル、金、銀、ウラン等
主要鉱産物：地金	銅、鉛、亜鉛、ニッケル
鉱業管轄官庁	カナダ天然資源省(Natural Resources Canada), 各州の天然資源・鉱山省
鉱業関連政府機関	カナダ地質調査所(The Geology Survey of Canada), 各州の地質調査局
鉱業法	各州鉱業法, NWT準州およびNT準州- NWT準州およびNT準州の鉱業規則(連邦法)
ロイヤルティ	各州鉱業法等により規定。主な州の内容は以下のとおり。 AB州：金属及び工業鉱物ロイヤルティ規則、ON州：鉱業税法、QC州：鉱業法、SK州：官有鉱物権規則、NL州：収益管理法、BC州：鉱物税法、MB州：鉱業税法、NWT準州・NV準州：ノースウェスト準州及びヌナブト準州の鉱業規則、YT準州：鉱業法
外資法	カナダ投資法
環境規制法（環境影響調査制度、環境・排出基準の有無等）	カナダ環境影響評価法(連邦法), 各州環境影響評価法
鉱業公社	特になし
鉱業活動中の民間企業	Teck Resources, Cameco, Barrick Gold, Vale Inco, Xstrata等
近年の鉱業関連問題（資源ナショナリズム、労働争議、環境問題等）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2011年5月2日、カナダ連邦下院選挙(総選挙)において、Stephen Harper 率いる保守党は単独過半数を獲得した。事前の予想を覆し、改選前の143議席(定数308議席)から大きく伸ばして167議席を占めた。与党の座を維持するのみならず、06年の政権獲得以降で初めて多数与党となった。今回の総選挙でHarper保守党政権が議席の過半数を獲得し、自国の豊富な天然資源を梃子に経済成長と雇用創出を目指すこれまでの戦略はそのまま継続されることとなった。 ・ カナダ鉱山会社に対する不十分な情報開示に起因するBill 198訴訟(発行済み有価証券を投資家間で売買を行う流通市場での不実開示に関する証券クラスアクション)の増加により、損害賠償請求リスクが増大。 ・ 2011年12月14日、SK州選出議員Brad Trost氏により、ウラン資源開発に係る外国資本制限比率を緩和する法案(C-385)がカナダ議会に提出された。

2011 年のトピックス	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2011 年のカナダの鉱物生産量は 2010 年と比べ、総じて減少傾向にあるが、鉱物生産額(金属、非金属および石炭を含む)は長引く欧州の債務不安にも関わらず、金属価格の高騰を受けて、過去最高額を記録した 2008 年の 470 億 C\$ を上回る、2010 年比 21% 増の 503 億 C\$ となった ・ 2011 年 2 月 23 日、BC 州環境審査局は BC 州の電力会社である BC Hydro が申請していた BC 州北西部の送電網敷設計画に対して環境認可を与えたことを明らかにした。 ・ 2011 年 5 月 9 日、QC 州政府は同州の北緯 45 度以北の開発を促進するため、25 年間総額 800 億 C\$ に及ぶ開発計画「Plan Nord」を公表した。 ・ 2011 年 9 月 22 日、BC 州政府は経済の発展と雇用創出のため、新規鉱山の操業開始等を目標とする 「The BC Jobs Plan」 を公表した。
---------------------	--

1. 鉱業一般概況

(1) 概況

2011 年のカナダの鉱物生産量は 2010 年と比べ、総じて減少傾向にあるが、鉱物生産額(金属、非金属および石炭を含む)は長引く欧州の債務不安にも係わらず、金属価格の高騰を受けて、過去最高額を記録した 2008 年の 470 億 C\$ を上回る、2010 年比 21% 増の 503 億 C\$ となった。増額傾向は、3 つの主要区分(金属、非金属、石炭)全てにおいて見られる。鉱種別では 2010 年と比較し、金属は 18% 増の 253 億 C\$、非金属は 23% 増の 180 億 C\$、石炭は 27% 増の 71 億 C\$ となっている。

① 金属

- ・ 2011 年の金属生産量は銅及びニッケルを除く主要金属で減少、金属生産額はウラン及び亜鉛を除く主要金属で増加した。
- ・ 金の生産量は前年比 4% 減であったが、生産額は 14% 増の 47 億 C\$ となった。
- ・ 鉄鉱石の生産量は前年比 7% 減であったが、生産額に増減は無く 53 億 C\$ であった。生産量の減要因は Iron Ore Company of Canada の選鉱工場拡大プログラムの実施による一時的な生産量の減少に起因する。
- ・ 銅は生産量及び生産額ともに増加、生産量は前年比 9% 増、生産額は 27% 増の 50 億 C\$ となった。
- ・ ニッケルは生産量及び生産額ともに増加、生産量は前年比 36% 増、生産額は前年比 45% 増の 51 億 C\$ となった。生産量の増要因は 2011 年 1 月 31 日に労使間で労働協約が締結された Vale の Voisey's Bay 鉱山の 1 年 6 か月にも及んだストライキの収束に起因する。
- ・ ウランは生産量及び生産額ともに減少、生産量は前年比 12% 減、生産額は 11% 減の 11 億 C\$ となった。減要因はウラン価格が 2010 年の平均価格より高いにも係わらず、2011 年 3 月の東日本大震災後、福島第一原子力発電所から放射性物質が放出されたことにより、原子力産業の信頼が損なわれた結果、需要と生産が減少したことに起因する。
- ・ 亜鉛は生産量及び生産額ともに減少、生産量は前年比 6% 減、生産額は 4% 減の 13 億 C\$ となった。減要因は亜鉛価格が 2010 年の平均価格より高いにも係わらず、複数の鉱山(Brunswick, LaRonde, 777 等)の生産量が低く、低品位であったことに起因する。
- ・ 鉛の生産量は前年比 4% 減であったが、生産額は 9% 増の 1.5 億 C\$ となった。

表 1-1. 鉱産物別生産額

(単位 : 百万 C\$)

	鉱種	2009 年	2010 年	2011 年	対前年増減比(%)
金属	金	3,449	4,143	4,741	14.4
	鉄鉱石	2,674	5,314	5,329	0.3
	銅	2,766	3,942	5,012	27.1
	ニッケル	2,214	3,510	5,087	44.9
	ウラン	1,358	1,230	1,089	-11.5
	亜鉛	1,265	1,356	1,296	-4.4
	その他	1,749	1,864	2,705	45.1
	金属計	15,475	21,359	25,260	18.3
非金属	カリウム	3,431	5,062	7,973	57.5
	ダイアモンド	1,684	2,377	2,523	6.1
	砂岩	1,362	1,575	1,544	-2.0
	セメント	1,414	1,513	1,592	5.2
	岩石	1,503	1,638	1,521	-7.1
	その他	2,158	2,534	2,885	13.9
	非金属計	11,552	14,699	18,038	22.7
燃料	石炭	4,406	5,541	7,050	27.2
	燃料計	4,406	5,541	7,050	27.2
	総計	31,433	41,599	50,348	21.0

(出典 : Natural Resources Canada)

② 非金属

- 2011 年の非金属生産額は前年比 23% 増の 180 億 C\$ で、この増大は主にカリウムとダイアモンドの価格の高騰による。
- カリウムは鉱産物別生産額で第 1 位となっている。生産量は前年比 13% 増の 11,005 千 t、生産額は 58% 増の 80 億 C\$ となっている。世界的な需要の高まりを受け、生産量は過去最高を記録した。なお、カナダは從来から世界最大のカリウム生産国である。
- ダイアモンドの生産量は前年比 9% 減の 1,080 万カラット、生産額は 6% 増の 25 億 C\$ となった。生産量の減要因は主に BHP Billiton の Ekati 鉱山の低品位に起因する。

③ 石炭

- 石炭の生産量は前年比 2% 減であるが、生産額は 27% 増の 70 億 C\$ となった。生産額の増要因はタイトな原料炭供給と過去最高額を記録した市場価格に起因する。

(2) 州・準州の概況

2011 年の鉱物生産額は PE 州を除く全ての州・準州にて増加した。第 1 位は前年と同様に ON 州(生産額 107 億 C\$)、同州の鉱業は好調な金、ニッケル及び銅の売上げによって支えられている。第 2 位はカリウム及びウランの一大生産地である SK 州(同 92 億 C\$)、第 3 位は石炭及び銅の好調な売上げを背景に BC 州(同 86 億 C\$)、第 4 位は QC 州(同 77 億 C\$) であった。上位 3 州の前年比は ON 州 31% 増、SK 州 42% 増、BC 州 20% 増と軒並み高い伸び率となっている。第 4 位の QC 州は前年比 9% 増であった。

表 1-2. カナダ：2011 年州別鉱産物生産額

(単位：百万 C\$)

州名	略称	金属	非金属	石炭	合計	州別比率(%)
オンタリオ	ON	7,505	3,158	0	10,663	21.2
サスカチュワン	SK	1,157	na	na	9,214	18.3
ブリティッシュ・コロンビア	BC	2,096	806	5,691	8,592	17.1
ケベック	QC	6,052	1,698	0	7,750	15.4
ニューファンドランド・ラブラドール	NL	5,112	78	0	5,190	10.3
アルバータ	AB	1	na	na	2,587	5.1
ノースウエスト準	NWT	64	2,080	0	2,144	4.3
マニトバ	MB	1,646	188	0	1,835	3.6
ニュー・ブランズウィック	NB	818	491	0	1,308	2.6
ヌナブト準	NV	414	0	0	414	0.8
ユーコン準	YT	395	7	0	402	0.8
ノバスコシア	NS	0	247	0	247	0.5
プリンス・エドワード・アイランド	PE	0	3	0	3	0.0
カナダ計		25,260	18,038	7,050	50,348	100.0

(出典：Natural Resources Canada)

2. 鉱業政策の主な動き

(1) 鉱業政策

2011 年 5 月 2 日、カナダ連邦下院選挙（総選挙）において、Stephen Harper 率いる保守党（Conservative Party）は単独過半数を獲得した。事前の予想を覆し、改選前の 143 議席（定数 308 議席）から大きく伸ばして 167 議席を占めた。与党の座を維持するのみならず、06 年の政権獲得以降で初めて多数与党となった（上院は定数 105 議席に対し保守党が 52 議席）。

また、Jack Layton 率いる新民主党（New Democratic Party）も国民から大きな支持を得た。議席数を改選前の 36 議席から 102 議席へと大幅に拡大することとなり、これまでの自由党に比べ更に厳しい環境政策を訴える新民主党が野党第一党となった。その一方で、野党第一党の座にあった自由党（Liberal Party）は、改選前の 77 議席から 34 議席に大きく減らした。また、ケベック州で高い支持を得ていたブロック・ケベッコワ（Bloc Québécois）も 47 議席からわずか 4 議席へと大幅に議席数を減らし惨敗となった。さらには、厳しい環境政策を公約に掲げるグリーン党（Green Party）が初めて 1 議席を獲得した。

今回の総選挙で Harper 保守党政権が議席の過半数を獲得し、自国の豊富な天然資源を梃子に経済成長と雇用創出を目指すこれまでの戦略はそのまま継続されることになった。しかし、得票率で見た場合には、保守党は実際には 40% を獲得したにとどまり、国民の大多数が保守党の政策を支持しているとは必ずしも言えない状況にある。

(2) 外資規制

2011 年 12 月 14 日、SK 州選出議員 Brad Trost 氏により、ウラン資源開発に係る外国資本制限比率を緩和する法案（C-385）がカナダ議会に提出された。SK 州 Bill Boyd エネルギー及び天然資源大臣は外国資本制限比率の緩和に対し歓迎の意を表明している。Joe Oliver 連邦天然資源大臣は「中国企業を含む外国企業の一部が政策の変更に興味を示しているのは承知している」としつつも、「現時点では外資規制存続が政策である」と述べている。

(3) 鉱業税制

カナダ連邦政府は、2011 年度予算としてスーパー・フロースルー制度の 1 年延長を発表した。同制度は、2011 年 3 月 31 日が期限となっていたが、2012 年 3 月 31 日まで延長が認められた。同制度の

延長により、フロースルー株式を購入した個人投資家は、同株式による 100%の税額控除に加えて、更に 15%の税額控除が認められる。

いくつかの州で導入されているスーパー フロースルー制度への追加的な投資税額控除制度に関しては、ON 州では Ontario Focused Flow Through Share(OFFTS) Tax Credit として 5%、SK 州では Saskatchewan Mineral Exploration Tax Credit(SMETC) として 10%、BC 州では BC Mining Flow-Through Share(BC MFTS) Tax Credit として 20%(2013 年 12 月 31 日期限)、MB 州では Manitoba Mineral Exploration Tax Credit(MMETC) として 30%(2010 年 4 月 1 日～2012 年 3 月 31 日) 等の税額控除が認められている。

QC 州政府は、2010 年 3 月に発表した鉱業税改正を受けた 2010～2011 年のロイヤルティ徴収額(3.04 億 C\$)が 2000～2010 年の過去 10 年間の徴収額(2.89 億 C\$)を上回ったと公表した。ロイヤルティは段階的に引き上げられており、2010 年 3 月に 12%から 14%、2011 年 1 月に 15%、2012 年 1 月には 16% に引き上げられる。なお、鉱業税改正には、加工控除枠の削減、鉱業資産の控除枠の縮小なども含まれている。

(4) その他

カナダ証券管理局(Canadian Securities Administrators, CSA)は、鉱物資源プロジェクトに係る情報開示基準である NI43-101 の改定版を 2011 年 6 月 30 日に発行した。新たな情報開示基準は、探鉱ジュニアなど株式発行人に対してより柔軟性を与えるために、必要事項を軽減するとともに、従来の開示基準で有効性に欠いた個所をより明確化している。

BC 州民は 2011 年 8 月 26 日に実施された HST(統合売上税 12%、2010 年 7 月 1 日導入)の継続に関する住民投票の結果、HST の廃止を選択した。課税方式を GST(物品サービス税 5%)及び PST(州売上税 7%)に戻すことにより、PST 分の 7%が投入税額控除対象外となり、鉱業各社はコスト増(8,000 万 C\$)等が見込まれている。

3. 主要鉱産物の生産・輸入・消費・輸出動向

(1) 主要金属鉱石生産量

表 2-1. 金属鉱石生産量

鉱種	2009 年	2010 年	2011 年	対前年増減比 (%)
アンチモン(t)	54	—	—	—
ビスマス(t)	87	91	92	1.1
カドミウム(t)	322	2,403	1,767	-26.5
コバルト(t)	2,275	2,643	2,966	12.2
銅(t)	470,347	507,883	551,128	8.5
金(kg)	96,573	102,147	98,166	-3.9
鉄鉱石(千 t)	31,728	36,178	33,573	-7.2
鉛(t)	71,377	62,397	60,003	-3.8
モリブデン(t)	9,116	8,524	8,404	-1.4
ニッケル(t)	132,471	156,270	212,056	35.7
プラチナ(kg)	10,925	9,864	21,567	118.6
銀(t)	609	570	533	-6.5
タンタル(t)	29	0	0	—
ウラン(t)	10,133	9,927	8,690	-12.5
亜鉛(t)	669,879	609,567	575,761	-5.5

(出典： Natural Resources Canada)

(2) 主要金属地金生産量

表 2-2. 金属地金生産量

鉱種	2009 年	2010 年	2011 年	対前年増減比 (%)
銅(千 t)	335.9	319.2	273.8	-14.2
鉛(千 t)	259	273	282	3.3
亜鉛(千 t)	686	691	662	-4.2
ニッケル(千 t)	116.9	105.4	142.4	35.1

(出典：銅：ICSG Copper Bulletin May 2012、亜鉛・鉛：IZLSG Lead and Zinc Statistics May 2012、ニッケル：World Nickel Statistics May 2012)

(3) 主要金属地金消費量

表 2-3. 金属地金消費量

鉱種	2009 年	2010 年	2011 年	対前年増減比 (%)
銅(千 t)	131.8	135.7	144.6	6.6
鉛(千 t)	38	21	14	-33.3
亜鉛(千 t)	140	149	145	-2.7
ニッケル(千 t)	4.8	4.9	6	22.4

(出典：銅：ICSG Copper Bulletin May 2012、亜鉛・鉛：IZLSG Lead and Zinc Statistics May 2012、ニッケル：World Nickel Statistics May 2012)

(4) 主要金属輸出量

表 2-4. 精鉱・地金等輸出量

鉱種	2009 年	2010 年	2011 年	対前年 増減比 (%)	主な輸出相手国
銅精鉱(千 t)	257.3	245.5	369.8	50.6	
粗銅・アノード(千 t)	62.1	21.9	0.0	-100.0	
銅地金(千 t)	221.6	184.3	138.6	-24.8	
鉛精鉱(千 t)	1	-	3	-	中国
鉛地金(千 t)	130	133	128	-3.8	米国、その他
亜鉛精鉱(千 t)	216	190	196	3.2	ベルギー、スペイン、 フィンランド
亜鉛地金(千 t)	592	574	482	-16.0	米国、台湾、中国
ニッケル精鉱(千 t)	0.0	0.1	11.7	11,600.0	
ニッケル地金(千 t)	105.4	88.1	127.9	45.2	

(出典：銅：ICSG Copper Bulletin May 2012、亜鉛・鉛：IZLSG Lead and Zinc Statistics May 2012、ニッケル：World Nickel Statistics May 2012)

(5) 主要金属輸入量

表 2-5. 精鉱・地金等輸入量

鉱種	2009 年	2010 年	2011 年	対前年 増減比 (%)	主な輸入相手国
銅精鉱(千 t)	51.6	44.4	14.9	-66.4	
粗銅・アノード(千 t)	81.2	46.9	17.8	-62	
銅地金(千 t)	10.6	7.9	4.3	-45.6	
鉛精鉱(千 t)	54	40	65	62.5	米国、ペルー
鉛地金(千 t)	5	4	1	-75	米国
亜鉛精鉱(千 t)	293	216	211	-2.3	米国、スペイン、ペルー
亜鉛地金(千 t)	1	1	1	0.0	
ニッケル精鉱(千 t)	14.4	20.3	19.7	-3.0	
ニッケル地金(千 t)	0.1	1.8	0.7	-60.3	

(出典：銅：ICSG Copper Bulletin May 2012、亜鉛・鉛：IZLSG Lead and Zinc Statistics May 2012、ニッケル：World Nickel Statistics May 2012)

4. 鉱山・製錬所状況

- ・ 銅鉱山：銅鉱山は BC 州及び ON 州に集中している。
- ・ 鉛・亜鉛鉱山：NB 州、MB 州及び ON 州に集中。Xstrata の Brunswick 鉱山は坑内掘では世界最大規模の生産量を誇る。
- ・ ニッケル鉱山：大規模ニッケル鉱山を操業しているのは Vale と Xstrata。
- ・ ウラン鉱山：高品位に加え埋蔵量も豊富な McArthur River をはじめとする鉱山が SK 州で操業中。
- ・ 金鉱山：QC 州及び ON 州を中心にカナダ全土で 30 近くの鉱山が年間約 100t の金を生産している。
- ・ モリブデン鉱山：銅の副産物として生産している鉱山が多い中、Endako 鉱山ではプライマリーのモリブデンを产出。

表 3-1. 鉱山一覧

(単位 : 千 t、Au・Ag・Pd・Pt は t、Fe は百万 t)

鉱山名	州	権益所有企業(権益 : %)	鉱種	2010年生産量	2011年生産量	対前年比(%)	備考
Lac Tio	QC	Rio Tinto plc	(100.0)	Ti	na	na	-
Beaufor	QC	Richmont	(100.0)	Au	0.69	0.84	21.1
Tanco (Bernic Lake)	MB	Cabot Corp	(100.0)	Li	-	-	-
				Ta	-	-	-
Black Fox	ON	Brigus Gold	(100.0)	Au	2.10	1.73	-17.4
Bloom Lake	QC	Cliffs Natural Resources Inc Wugang Canada Resources Investments	(75.0) (25.0)	Fe	na	na	-
Brunswick	NB	Xstrata	(100.0)	Zn Ag Pb Cu	214.04 406.40 60.32 8.20	209.00 417.84 56.76 8.80	-2.4 2.8 -5.9 7.3
Cantung	NWT	North American Tungsten		W	-	2.24	-
Carol Lake (IOC)	NL	Rio Tinto plc 三菱商事 Labrador Iron Ore Royalty Income Fund	(58.7) (26.2) (15.1)	Fe	14.71	13.46	-8.5
Casa Berardi	QC	Aurizon Mines Ltd	(100.0)	Au	4.39	5.10	16.1
Copper Mountain	BC	Copper Mountain Mining Corp 三菱マテリアル	(75.0) (25.0)	Cu Au Ag	- - -	10.00 0.24 5.03	- - -
Craigmont	BC	Huldra Silver Inc	(100.0)	Fe	na	na	-
Doyon Division (Doyon & Mouska)	QC	Iamgold	(100.0)	Au	1.03	0.75	-27.6
Duck Pond	NL	Teck	(100.0)	Cu Zn	15.00 20.20	13.20 21.30	-12.0 5.4
Eagle River	ON	Wesdome Gold Mines Ltd	(100.0)	Au	1.15	0.88	-23.7
Endako	BC	Thompson Creek Metals Co Inc 双日	(75.0) (25.0)	Mo	3.41	3.17	-7.0
Gibraltar	BC	Taseko Mines Limited. Cariboo Copper Corp -双日 -DOWA メタルマイン -古河機械金属	(75.0) (25.0) (50.0) (25.0) (25.0)	Cu Mo	41.87 0.43	37.60 0.60	-10.2 41.5
Hemlo	ON	Barrick Gold Corp	(100.0)	Au	7.53	7.06	-6.2
Highland Valley	BC	Teck	(97.5)	Cu Mo	98.50 3.13	97.30 3.58	-1.2 14.5
Hislop	ON	St Andrew Goldfields Ltd	(100.0)	Au	0.34	0.63	84.2
Holloway	ON	St Andrew Goldfields Ltd	(100.0)	Au	1.79	0.67	-62.6
Holt	ON	St Andrew Goldfields Ltd	(100.0)	Au	0.06	1.01	1,498.4
Huckleberry	BC	Imperial Metals Corporation 三菱マテリアル DOWA メタルマイン 古河機械金属 丸紅	(50.0) (31.25) (6.25) (6.25) (6.25)	Cu Au Ag Mo	20.64 0.10 6.95 0.04	19.43 0.11 6.79 0.00	-5.9 11.1 -2.3 -92.1
Hudson Bay (777, Trout Lake, Chisel North)	MB	Hudbay Minerals Inc	(100.0)	Zn Cu Ag Au	77.30 52.40 26.23 2.71	75.80 54.30 27.24 2.94	-1.9 3.6 3.9 8.4
Island	ON	Richmont	(100.0)	Au	1.43	1.53	7.2
Kidd Creek	ON	Xstrata	(100.0)	Cu Zn	52.57 86.08	42.32 71.50	-19.5 -16.9
Kiena	QC	Wesdome Gold Mines Ltd	(100.0)	Au	1.00	0.61	-39.2
La Ronge	SK	Golden Band Resources Inc	(100.0)	Au	-	0.23	-
Lac des Iles	ON	North American Palladium Ltd	(100.0)	Pd	2.96	4.56	54.1
Lac Herbin	QC	QMX Gold Corporation	(100.0)	Au	0.78	0.32	-59.1
Lapa	QC	Agnico-Eagle Mines Limited	(100.0)	Au	3.65	3.33	-8.8
LaRonde	QC	Agnico-Eagle Mines Limited	(100.0)	Au Ag Zn Cu	5.06 111.38 62.54 4.22	3.86 98.57 54.89 3.22	-23.7 -11.5 -12.2 -23.9
Macassa	ON	Kirkland Lake Gold Inc.	(100.0)	Au	1.41	2.55	80.9

Canadian Malartic	QC	Oskisko Mining Corporation	(100.0)	Au Ag	- -	6.23 3.14	- -	
Sudbury	ON	Vale	(100.0)	Ni Cu Co Pt Pd Au	22.40 34.00 0.30 1.09 1.87 1.31	59.70 101.00 0.59 5.41 7.71 5.66	166.5 197.1 96.4 397.0 313.4 333.5	
Thompson	MB	Vale	(100.0)	Ni Cu Co	29.80 1.00 0.19	25.00 1.00 0.16	-16.1 0.0 -16.4	
McArthur River	SK	Cameco Areva	(70.0) (30.0)	U	9.01	9.01	0.0	
McClean Lake	SK	Areva Denison Mines Inc Overseas Uranium Resources Development Co. Ltd. of Japan	(70.0) (22.5) (7.5)	U	0.79	-	-	
McCreedy West	ON	KGHM International Ltd	(100.0)	Cu Ni Au Pt Pd	2.18 0.36 0.13 0.33 0.55	2.31 1.32 0.08 0.21 0.27	6.2 262.3 -42.7 -36.4 -51.5	
Meadowbank	NV	Agnico-Eagle Mines Limited	(100.0)	Au Ag	8.26 1.43	8.42 1.87	1.9 30.4	
Ming	NL	Rambler Metals & Mining plc	(100.0)	Au	-	na	-	
Minto	YT	Capstone Mining Corp.	(100.0)	Cu Au Ag	18.35 0.69 6.43	16.84 0.57 6.10	-8.2 -17.2 -5.2	
Morrison	ON	KGHM International Ltd	(100.0)	Cu Ni Au Pt Pd	8.39 2.04 0.04 0.08 0.19	17.15 2.72 0.17 0.25 0.53	104.3 33.4 295.5 228.0 182.9	
Mount Polley	BC	Imperial Metals Corporation	(100.0)	Cu Au Ag	15.80 1.46 6.43	12.00 1.32 2.98	-24.1 -9.1 -53.7	
Mount Wright	QC	ArcelorMittal	(100.0)	Fe	15.10	15.10	0.0	
Musselwhite	ON	Goldcorp	(100.0)	Au	8.05	7.55	-6.2	
Myra Falls	BC	Nyrstar NV	(100.0)	Zn Cu Pb Ag Au	33.00 4.80 0.50 14.59 0.48	36.00 4.20 0.80 17.85 0.39	9.1 -12.5 60.0 22.4 -19.4	
Niobec	QC	Iamgold	(100.0)	Nb	4.35	4.63	6.5	
Perseverance	QC	Xstrata	(100.0)	Zn Cu	139.35 10.01	135.01 9.75	-3.1 -2.5	
Podolsky	ON	KGHM International Ltd	(100.0)	Cu Ni Au Pt Pd	11.48 0.73 0.18 0.42 0.42	10.66 0.50 0.13 0.31 0.36	-7.1 -31.3 -26.0 -26.1 -15.4	
Porcupine	ON	Goldcorp	(100.0)	Au	8.27	8.49	2.7	
Rabbit Lake	SK	Cameco	(100.0)	U	1.72	1.72	0.0	
Raglan	QC	Xstrata	(100.0)	Ni Cu Co	28.24 7.13 0.57	27.27 7.22 0.56	-3.4 1.1 -1.1	
Red Lake	ON	Goldcorp	(100.0)	Au	5.82	4.79	-17.6	
Rice Lake	MB	San Gold Corporation	(100.0)	Au	1.35	2.31	70.7	
Seabee	SK	Claude Resources Inc.	(100.0)	Au	1.47	1.39	-5.3	
Sigma	QC	Daltsvetmet		Au	na	na	-	
Sudbury	ON	Xstrata	(100.0)	Ni Cu Co	16.81 36.07 0.34	22.72 49.89 0.47	35.1 38.3 38.7	
Voisey's Bay	NL	Vale	(100.0)	Ni Cu Co	42.30 33.00 0.52	68.90 51.00 1.59	62.9 54.5 202.5	2011年1月ストライキ終結
Wabush	NL	Cliffs Natural Resources Inc	(100.0)	Fe	na	na	-	

(出典：各社HP)

表 3-2. 製鍊・精製所生産状況

(単位 : 千 t)

名称	州	権益所有企業(権益 : %)	鉱種	2010 年生産量	2011 年生産量	対前年比(%)	備考
Alma Smelter	QC	Rio Tinto plc (100.0)	AI	434.00	434.00	0.0	
Alouette Smelter	QC	Rio Tinto plc (40.0) Norsk Hydro (20.0) Austria Metall (20.0) Marubeni (13.33) Investissement Quebec (6.67)	AI	569.00	582.00	2.3	
Arvida Smelter	QC	Rio Tinto plc (100.0)	AI	174.00	176.00	1.1	
Baie-Comeau Smelter	QC	Alcoa (100.0)	AI	na	385.00	-	
Bécancour Smelter	QC	Alcoa Rio Tinto plc (74.95) (25.05)	AI	417.00	414.00	-0.7	
Brunswick Smelting	NB	Xstrata (100.0)	Pb	85.28	76.52	-10.3	
CCR Refinery	QC	Xstrata (100.0)	Cu	276.31	263.97	-4.5	
Copper Cliff (Sudbury) Smelter/Refinery	ON	Vale (100.0)	Ni Cu na na	na	na	-	
Deschambault Smelter	QC	Alcoa (100.0)	AI	na	260.00	-	
Flin Flon Smelter/Refinery	MB	Hudbay Minerals (100.0)	Zn	na	na	-	
Fort Saskatchewan Refinery	AB	General Nickel Co SA Sherritt International Corporation (50.0) (50.0)	Ni Co	33.97 3.71	34.57 3.85	1.8 4.0	
Grande-Baie Smelter	QC	Rio Tinto plc (100.0)	AI	218.00	223.00	2.3	
Horne Smelter	QC	Xstrata (100.0)	Cu	194.28	187.41		
Jonquière Refinery	QC	Rio Tinto plc (100.0)	AI	1,301.00	1,363.00	4.8	
Kitimat Smelter	BC	Rio Tinto plc (100.0)	AI	184.00	168.00	-8.7	
Laterrière Smelter	QC	Rio Tinto plc (100.0)	AI	212.00	234.00	10.4	
Port Colborne Refinery	ON	Vale (100.0)	Co	0.44	1.47	235.4	
Shawinigan Smelter	QC	Rio Tinto plc (100.0)	AI	100.00	97.00	-3.0	
Sudbury Smelter	ON	Xstrata (100.0)	Ni Cu Co	73.67 22.43 2.63	69.46 20.04 2.21	-5.7 -10.6 -16.1	
Thompson Smelter/Refinery	MB	Vale (100.0)	Ni	na	na	-	
Trail Smelter/Refinery	BC	Teck (100.0)	Zn Pb	278.30 71.50	291.20 85.60	4.6 19.7	
Valleyfield Refinery (CEZ)	QC	Xstrata (100.0)	Zn	72.56	72.43	-0.2	

(出典 : 各社 HP)



図1. 主要金属鉱山位置図



図2. 主要製錬所、精製所位置図

5. 探鉱状況

①探鉱状況

- ・カナダの2011年探鉱支出額は、長引く欧州の債務不安にも関わらず、金属価格の高騰を受け、経済危機前の2008年探鉱支出額33億C\$を上回る、前年比11.6億C\$増の39億C\$となった。
- ・増加要因は、高額な専門技術調査をするプレFS及びFS等の鉱床査定段階のプロジェクトへの支出割合が増加したことと、各社の平均支出額の増加に起因する。
- ・州別探鉱支出額は、2009年に全ての州・準州で一旦減少したものの、2010年にMB州及びSK州以外の州・準州において上昇へと転じ、2011年はNS州を除く州・準州において上昇した。
- ・州別探鉱支出額の上位3州はON州の10億2,200万C\$、QC州の7億1,000万C\$、BC州の5億6,800万C\$。
- ・2012年の探鉱支出額は前年比7%増の42億900万C\$が見込まれている。
- ・2011年の探鉱支出額の大半は、ジュニア企業及びシニア企業の合計851社中94社による1,000万C\$以上のプロジェクトが占めている。2012年も合計783社中103社による1,000万C\$以上のプロジェクトが7割を占めると見込まれており、トレンドからは探鉱案件の大型化が窺われる。

表4-1. 州別探鉱実績と予測

州名	2010年実績		2011年推計		2012年予測	
	(百万C\$)	(%)	(百万C\$)	(%)	(百万C\$)	(%)
NL	105.2	3.8	172.1	4.4	233.8	5.6
NS	16.7	0.6	12.7	0.3	21.0	0.5
NB	17.1	0.6	25.2	0.6	20.6	0.5
QC	511.6	18.5	709.5	18.1	763.5	18.1
ON	853.4	30.9	1,021.9	26.0	916.2	21.8
MB	83.5	3.0	110.5	2.8	125.6	3.0
SK	299.4	10.8	349.7	8.9	299.4	7.1
AB	15.2	0.5	44.1	1.1	38.6	0.9
BC	374.4	13.5	567.7	14.5	812.3	19.3
YT 準	156.9	5.7	306.6	7.8	285.0	6.8
NWT 準	81.7	2.9	105.4	2.7	124.0	2.9
NV 準	256.7	9.3	502.3	12.8	568.6	13.5
合計	2,771.9	100.0	3,927.8	100.0	4,208.5	100.0

(出典：Natural Resources Canada)

(注)探鉱費には鉱山サイト外における活動(フィールド調査、エンジニアリング、FS、環境調査、間接費等)を含む。既知鉱床の調査は含まず。

カ
ナ
ダ

②ジュニア企業とシニア企業

- ・2011年の探鉱支出額は探鉱を主体とするジュニア企業が19.4億C\$、鉱山開発まで手掛けるシニア企業が19.9億C\$で、占有率ではそれぞれ49%、51%となった。
- ・シニア企業の探鉱支出額がジュニア企業を上回るのは、2004年にジュニア企業の占有率が51%となりシニア企業を抜いて以降、初めてのこととなった。
- ・探鉱を行ったジュニア企業数は2010年の733社から721社に減少しており、2012年は更に653社まで減少すると見られている。シニア企業数は2010年の103社から130社に増加、2012年も同数が見込まれている。

表 4-2. シニア・ジュニア企業別探鉱実績と予測

(単位：百万 C\$)

州名	2010 年実績		2011 年推計		2012 年予測	
	シニア	ジュニア	シニア	ジュニア	シニア	ジュニア
NL	53.7	51.5	79.4	92.7	118.3	115.5
NS	9.7	7.0	7.3	5.4	7.9	13.1
NB	3.2	13.9	7.8	17.5	6.8	13.8
QC	237.4	274.2	320.4	389.1	309.9	453.6
ON	392.7	460.7	547.1	474.8	407.2	509.0
MB	57.9	25.6	61.5	49.1	68.4	57.2
SK	181.5	117.9	264.2	85.5	188.9	110.5
AB	12.2	3.0	32.0	12.2	30.7	7.9
BC	90.7	283.7	230.6	337.1	423.1	389.2
YT 準	33.9	123.0	41.7	264.8	67.0	218.0
NWT 準	20.1	61.6	40.8	64.6	33.1	90.9
NV 準	131.7	125.0	352.9	149.4	357.4	211.2
小計	1,224.9	1,547.0	1,985.7	1,942.2	2,018.6	2,189.8
比率(%)	44	56	51	49	48	52
S+J 総計		2,771.9		3,927.8		4,208.5

(出典：Natural Resources Canada)

(注) 探鉱費には鉱山サイト外における活動(フィールド調査、エンジニアリング、FS、環境調査、間接費等)を含む。既知鉱床の調査は含まず。

③鉱種の動向

- 2011 年の鉱種別探鉱支出は貴金属(主に金)の占有率が最も大きく全体の 52%であった。ベースメタルはこれに次ぐ 17%で、そして、鉄鉱石が 8%、ウランが 5%、ダイアモンドが 2%であった。
- 金価格の強さなどを背景に、貴金属の探鉱支出額は 42%増の 20 億 C\$となった。NS 州及び NB 州を除く全州で前年より増加している。特に YT 準州、NV 準州、SK 州及び MB 州で 90%を超える増加率となった。
- 2012 年の探鉱費は貴金属及びウランを除く全ての鉱種で増大が見込まれている。

表 4-3. 鉱種別探鉱実績(2011 年：推計値)

(単位：百万 C\$)

州名	金属				ダイアモンド	その他	計
	ベースメタル	貴金属	鉄鉱石	ウラン			
NL	36.9	27.8	80.8	8.7	-	18.0	172.1
NS	2.2	6.3	-	-	-	4.2	12.7
NB	12.8	2.7	0.3	-	-	9.5	25.2
QC	96.3	339.8	99.2	30.7	19.8	123.8	709.5
ON	112.3	833.0	7.4	0.2	13.8	55.2	1,021.9
MB	55.9	52.0	-	-	na	2.6	110.5
SK	11.8	16.3	0.2	112.8	5.5	203.1	349.7
AB	0.9	-	7.2	0.3	0.1	35.6	44.1
BC	229.2	228.9	3.4	-	-	106.3	567.7
YT 準	76.5	223.7	-	na	-	6.4	306.6
NWT 準	23.3	31.7	-	na	30.8	19.5	105.4
NV 準	23.7	281.3	126.8	44.6	25.7	0.2	502.3
合計	681.8	2,043.5	325.2	197.3	95.7	584.2	3,927.8
鉱種別探鉱比率	17.4%	52.0%	8.3%	5.0%	2.4%	14.9%	100%

(出典：Natural Resources Canada)

(注) 探鉱費には鉱山サイト外における活動(フィールド調査、エンジニアリング、FS、環境調査、間接費等)を含む。既知鉱床の調査は含まず。その他の金属には石炭及び非金属を含む。

6. 我が国との関係

(1) 日本への輸出

表 5. 日本への精鉱・金属輸出量

鉱種	2009年	2010年	2011年	対前年増減比(%)
金地金(t)	0.0	1.5	1.5	0.0
銅精鉱(千t)	319.8	354.0	387.6	9.5
亜鉛精鉱(千t)	11.5	20.8	5.9	-71.6
亜鉛地金(千t)	2.0	0.8	0.02	-97.5
鉛地金(千t)	4.7	6.7	8.0	19.4
ニッケル地金(千t)	2.2	3.6	7.6	111.1
アルミニウム地金(千t)	34.9	23.0	21.0	-8.7
インジウム(t)	6.3	0.0	54.2	-
コバルト地金(千t)	2.1	1.6	2.0	25.0
ジルコニア地金(t)	0.6	8.0	6.4	-20.0
鉄鉱石(千t)	779.0	963.0	1,152.1	19.6
フェロニオブ(t)	70.3	278.0	323.8	16.5
モリブデン精鉱(千t)	1.8	3.0	2.6	-13.3

(出典：財務省貿易統計)

(2) 日本企業による投資状況等

①ラドック クリーク (Ruddock Creek) 亜鉛共同探鉱事業に参画

2011年1月、伊藤忠商事及び三井金属鉱業は、カナダでの亜鉛/鉛共同探鉱事業への参画について、Imperial Metals Corporation の100%出資子会社である Selkirk Metals Corp. と2010年12月30日にJoint Venture 契約書を締結したことを公表した。三井金属と伊藤忠商事は、2013年3月末までの探鉱費として最大2,000万C\$ (約16億円)の全額を負担し、Ruddock Creek 鉱区権益の50%を獲得する。Ruddock Creek 鉱区ではこれまでに3百万tを超える鉱量が確認されている。

②Copper Mountain 銅鉱山、銅精鉱を初出荷

2011年7月、三菱マテリアルが100%出資子会社を通じて25%の権益を保有するCopper Mountain 銅鉱山から、約270km離れたバンクーバー港に銅精鉱が初出荷された。その後、同港で積み込みを終え、第一船が9月20日に小名浜港に入着した。

③BC州 Gibraltar 銅鉱山を拡張

2011年11月、双日、古河機械金属及びDOWA メタルマインの3社は、カナダ銅鉱山会社Taseko Mines と同社がBC州 Williams Lake に所有するGibraltar 銅鉱山を拡張することを公表した。2012年末に完工予定で、この拡張により、現在年間約5万t(銅量)の銅精鉱生産量が年間約8万tまで増強される。

④QC州アロエッテアルミ精錬所の6.66%権益を追加取得

2011年11月、丸紅は出資している同州アロエッテアルミ精錬所の権益6.66%をQC州投資促進公社から約1.8億US\$ (約140億円)で追加取得すると公表した。これにより出資比率は現在の6.67%(アルミ権益数量: 38,000t)から13.33%(同: 76,000t)に増加する。

⑤QC州 Kipawa レアアース・プロジェクトに参画

2011年12月、Matamec Exploration Inc. (以下、Matamec社)は、2011年12月12日、同社がQC州南西部に保有するKipawa レアアース・プロジェクトに関して、豊田通商と本プロジェクトの開

発に向けた MOU を締結したと公表した。MOU では、Kipawa 鉱床に対してのみ JV を設立し、FS を完成させ、結果が良好であった場合には、豊田通商が生産までに必要となる資金を調達するとしている。また FS の費用については、2011 年 11 月 30 日までの 90 日間の Matamec 社平均時価総額の 49% に相当する額を上限にした額を豊田通商が拠出する。

7. その他

①TMX と LSEG の合併が公表されるも破談

トロント証券取引所等を運営する TMX Group Inc. (以下、TMX) とロンドン証券取引所等を運営する London Stock Exchange Group PLC (以下、LSEG) は、2011 年 2 月 9 日、対等合併するための契約を締結したことを公表するも、同年 6 月 29 日に合併契約の打ち切りを公表した。

合併が成立していた場合、合同証券取引グループは 6,700 以上の上場企業、合計時価総額 3.7 兆 \textsterling (5.8 兆 C\$) を有することとなり、年間取引高で世界第 4 位 (合併予定の取引所も含む) の市場となる予定であった。

TMX は、トロント証券取引所 (TSX)、主にベンチャー企業を取り扱う TSX ベンチャー取引所 (TSX-V)、デリバティブ商品全般を取り扱うモントリオール取引所 (MX)、天然ガス関連株を取り扱う天然ガス取引所 (NGX)、株式オプションを取り扱うボストンオプション取引所 (BOX) 等を運営する株式会社であり、トロント本部の他、カルガリー、モントリオール、バンクーバーに支部を持つ。2010 年 12 月 31 日までの 12 か月間の収益は 6.26 億 C\$ (394 百万 \textsterling)、上場会社 3,886 社のうち資源関連企業の数は 1,434 を数える。

LSEG は、ロンドン証券取引所、イタリア証券取引所を運営する株式会社であり、ロンドンに本部を置く。2010 年 9 月 30 日までの 12 カ月間の収益は 6.33 億 \textsterling (10.27 億 C\$)、上場会社 2,191 社のうち資源関連企業の数は 171 であるが、その中には BHP Billiton や Rio Tinto などがある。

②証券クラスアクションによる損害賠償請求リスクが増大

カナダ鉱山会社に対する不十分な情報開示に起因する Bill 198 訴訟 (発行済み有価証券を投資家間で売買を行う流通市場での不実開示に関する証券クラスアクション) の増加により、損害賠償請求リスクが増大している。

最近の鉱山会社に対して行われた証券クラスアクションとしては、2011 年 4 月 Canada Lithium 社 (賠償請求額 5,000 万 C\$)、2011 年 6 月 Eastern Platinum 社 (同 6,600 万 C\$)、2011 年 9 月 North American Palladium 社 (賠償請求額不明) 等となっている。

(2012. 8. 8 バンクーバー事務所 大北博紀)